

令和4年度学校評価実施報告書

弘前大学教育学部附属特別支援学校

1 実施方法

本校では、日々の教育活動の一層の充実を図るため、保護者・教職員・学校評議員による学校評価を実施している。今年度の各評価の具体的な実施方法、処理等は次のとおりである。

(1) 教職員評価

各教員が22項目について4段階評価するとともに自由記述による評価を行った。

評価結果から、全体平均よりも低い項目、及び自由記述の意見の中で検討する必要があるもの等については、関係部署等に対処策を検討し、全体で共通理解した。

(2) 保護者アンケート

教育活動全般にわたる12項目について、保護者対象に4段階評価のアンケートを実施するとともに、自由記述による評価を行った。

アンケート結果から、全体平均よりも低い項目、及び自由記述の意見の中で検討する必要があるもの等については、関係部署で検討し、結果と改善策を保護者に文書でお知らせした。

(3) 学校関係者評価

学校評議員3名に、第2回学校評議員会において学校の今年度の取組と成果について説明し、口頭でコメントをいただいた。そのコメント内容及び反映の状況については、次年度の第1回目の学校評議員会で説明する予定である。

2 結果、改善策等

(1) 教職員評価

全体平均は、昨年度と同じ3.6であった。

項目ごとに見ると、0.1ポイント以上下降したものは「施設・設備の充実」「大学の専門性の活用等による研究の推進」「学校図書及びICT機器を含む教材等の整備と活用」「計画的な教育活動」「学部運営」「分掌運営」であった。中でも「施設・設備の充実」は昨年度に比較して0.3ポイントの下降であった。要因としては、昨年度大規模なグラウンド改修があり、学習環境が格段に改善されたことに比較して、今年度は例年並みの施設・設備対応であったことが挙げられる。また、複数年に亘り懸案となっている男子生徒用トイレの改修やプールの撤去に進展がなかったことが関連しているものとする。引き続き、大学に改修の要望をし、児童生徒及び教職員にとって安全な環境の整備に努めたい。

「計画的な教育活動」「学部運営」「分掌運営」については、引き続きコロナ禍にあったことから、数か月先の見通しが持ちづらく、計画的な業務の遂行に影響を及ぼしたことによるものとする。コロナ禍3年の蓄積を基に、ウィズコロナ発想での学校運営に努めたい。

一方、0.1ポイント以上上昇したものは「キャリア教育全体計画に基づく小中高一貫した取組」「大学及び関係機関と連携したキャリア教育・就労支援等の実施」「3年間を見通した計画的な現場実習等の実施」「教育実習等の充実」であった。昨年度、コ

コロナ禍にあることを背景として下降傾向にあった「キャリア教育」に関する項目の全てが上昇したことの要因としては、従来、体験型で実施してきた職場見学等をICT機器の活用によるオンラインでの実施にするなど、ウィズコロナ発想での授業の再構築が定着したことが考えられる。「教育実習の充実」についても同様のことが言える。今後は、保護者からの要望に、一つ一つ丁寧に耳を傾け、保護者とともに進める移行支援に努めたい。

他項目については、昨年度と同じ評価点であった。中でも「体育的・文化的活動の充実」「交流及び共同学習の充実」は、いずれも評価点が3.8、3.9と非常に高い状態を維持している。中でも後述する保護者アンケートでも高い評価を得ている「体育的・文化的活動の充実について」は、これまで継続的に取り組んできたスポーツ及び造形活動が、本校の特色として自他ともに認めるものになったことがうかがえるものである。今後も児童生徒の生涯に亘る学びにつなげるため、継続して取り組みたい。

また、「交流及び共同学習の充実」については、全ての附属校園及び地域の高等学校との交流学习の実施、居住地校交流の新規取組等が評価されたものとする。今後もICT機器を活用し、感染症等の周囲の状況に左右されない交流及び共同学習を継続したい。

(2) 保護者アンケート

評価点の全体平均は、昨年度の3.8と昨年度より0.1ポイント上昇し、12項目中9項目で昨年度より高い評価をいただいた。

他項目と比較して、低い評価であった項目としては、「進路指導及び進路に関する情報提供」及び「保護者や地域住民に対する情報提供」の2項目が挙げられた。

まず、「保護者や地域住民に対する情報提供」に関しては、昨年度に引き続き、定期的な「学校だより」の発行、学校ホームページの随時更新、正面玄関モニタによる情報提供などに取り組んだところ、他項目と比較して評価点が低かったものの、昨年度より評価点が増えた。引き続き、学校ホームページ、動画配信、また新聞等メディアを活用し、保護者や地域に向けた情報提供に努めたい。

一方の「進路指導及び進路に関する情報提供」に関しては、コロナ禍にあり、これまで実施してきた保護者対象の施設等見学が実施できなかったこと、保護者の求める情報を十分に把握しきれなかったことが要因として考えられる。今後、ICT機器を活用したオンライン見学会の実施、「進路だより」による就労先や卒業後に関する定期的な情報提供に努めたい。

(3) 学校関係者評価

弘前大学や外部専門家と連携した教育活動、オンラインを活用した取組に対して高い評価をいただいた。特に、他附属校園との交流学习については、附属学校園という組織の利点を存分に生かした取組であるとの評価をいただいた。今後も、弘前大学をはじめ地域との連携を密にし、本校教育目標である児童生徒の積極的な社会参加、ひいては共生社会の実現を目指した教育活動の充実に取り組みたい。

3 総括

教職員評価、保護者アンケート及び学校関係者評価の結果を踏まえ、令和5年度は以下

の5点を学校経営の重点に掲げ、学校運営を行っていききたい。また、本校の教育活動を広く地域や保護者へ伝えるためにも、ホームページ、動画配信、学校だより等により積極的に情報発信に努めたい。なお、学校評価については、引き続き保護者アンケートや学校関係者評価の質問項目も検討しながら、学校評価が経営改善につながるよう進めていきたい。

- (1) 大学及び地域との連携・協働による教育活動の充実
 - ・インクルーシブ教育を見据えた、附属校園、地域の学校等との計画的な交流及び共同学習の実施
 - ・大学及び地域の人材や施設等を活用した教育活動の充実
 - ・幼児期からの教育相談等センター的機能の充実
- (2) 生涯の学びにつながる教育活動の充実
 - ・卒業後も楽しむことができるスポーツ活動、造形活動、音楽活動の充実
 - ・学習成果を発揮するためのスポーツイベント、作品展等への積極的参加
 - ・生活力を高めるための健康教育、消費者教育、情報教育の充実
- (3) 小中高一貫したキャリア教育の充実
 - ・キャリア教育の全体計画に基づく小中高の接続
 - ・大学及び関係機関と連携したキャリア体験等の充実
 - ・保護者との連携・協働による計画的な移行支援
- (4) 研究活動の充実と専門性の向上
 - ・授業研究の推進と授業力の向上
 - ・大学及び地域との連携・協働による研究活動の推進並びに研究成果等の発信
 - ・学校課題及び地域のニーズに即した計画的な研修の実施
- (5) 学習環境の整備と児童生徒の安全の確保
 - ・校舎内外の学習環境の整備と施設・設備の充実
 - ・学校図書及びICT機器を含む教材等の整備と活用
 - ・危機管理体制の充実

令和4年度 教職員評価

【評価】 4…良い 3…どちらかといえば良い 2…どちらかといえば悪い 1…悪い

| No. | | 4 | 3 | 2 | 1 | R4平均 | R3平均 |
|-----|--|----|----|---|---|------|------|
| 1 | 研究活動の充実と専門性の向上 (1)計画的な研究活動の実施及び研修会の開催 | 19 | 9 | 0 | 0 | 3.7 | 3.7 |
| | (2)ニーズに即した計画的な研修派遣 | | | | | | |
| | (3)大学の専門性の活用等による研究の推進 | 20 | 8 | 0 | 0 | 3.7 | 3.8 |
| 2 | 小中高一貫したキャリア教育の充実 (1)キャリア教育全体計画に基づく小中高一貫した取組 | 13 | 15 | 0 | 0 | 3.5 | 3.4 |
| | (2)大学及び関係機関と連携したキャリア教育・就労支援等の実施 | 14 | 14 | 0 | 0 | 3.5 | 3.4 |
| | (3)3年間を見通した計画的な現場実習等の実施 | 17 | 11 | 0 | 0 | 3.6 | 3.5 |
| 3 | 体育的・文化的活動の充実 (1)図画工作, 美術, 音楽等による表現活動の充実 | 22 | 5 | 1 | 0 | 3.8 | 3.8 |
| | (2)体育等による障害者スポーツ体験活動の充実 | 24 | 4 | 0 | 0 | 3.9 | 3.9 |
| | (3)障害者スポーツ大会, 各種作品展の開催 | 23 | 5 | 0 | 0 | 3.8 | 3.9 |

| | | | | | | | |
|---|---|----|----|---|---|-----|-----|
| 4 | 交流及び共同学習の充実 (1) 附属校園等との計画的な交流及び共同学習の実施 | 21 | 7 | 0 | 0 | 3.8 | 3.8 |
| | (2) 弘前大学外国人留学生等学生との計画的な交流活動の実施 | | | | | | |
| 5 | 学習環境の整備と児童生徒の安全の確保 (1) グラウンド等施設・設備の充実 | 14 | 13 | 1 | 0 | 3.5 | 3.8 |
| | (2) 学校図書及びICT機器を含む教材等の整備と活用 | 20 | 8 | 0 | 0 | 3.7 | 3.9 |
| | (3) 危機管理体制の充実 | 13 | 15 | 0 | 0 | 3.5 | 3.5 |
| 6 | 学部運営(所属学部について評価する) (1) 児童生徒の実態を踏まえた学部目標, 学校目標を設定し, 全体で連携して取り組んでいる。 | 15 | 11 | 0 | 1 | 3.5 | 3.6 |
| | (2) 学部・学級会計が計画的に処理されているか。 | 17 | 10 | 0 | 0 | 3.6 | 3.7 |
| 7 | 分掌・委員会活動 (1) 分掌業務が計画的・効率的に行われているか。 | 15 | 13 | 0 | 0 | 3.5 | 3.6 |
| | (2) 委員会業務が計画的・効果的に行われているか。 | 14 | 12 | 0 | 0 | 3.5 | 3.6 |
| | (3) 業務分担が適切に行われ, 各自がその責任を果たそうと努めているか。 | 15 | 12 | 0 | 0 | 3.6 | 3.6 |

| | | | | | | | |
|----|--|----|----|---|---|-----|-----|
| 8 | 計画的な教育活動 個別の教育支援計画, 個別の指導計画, 年間指導計画, 個別移行支援計画に基づいて計画的な教育活動が展開 されているか。 | 15 | 12 | 1 | 0 | 3.5 | 3.6 |
| 9 | 保護者との連携 保護者との信頼関係が保たれ, 共通理解した上での指導 がなされているか。 | 17 | 10 | 1 | 0 | 3.6 | 3.6 |
| 10 | 地域・関係機関との連携 本校の教育活動の情報発信に努め, 地域住民や関係諸 機関との連携が適切に図られているか。 | 18 | 10 | 0 | 0 | 3.6 | 3.6 |
| 11 | 教育実習等の充実 教育実習, 学校生活体験実習, 介護等体験実習の指導・ 評価が適切に行われているか。 | 21 | 7 | 0 | 0 | 3.8 | 3.7 |
| 12 | 特別支援学校教員としての専門性の向上 専門性を高め, 職責を遂行するための研修が積極的に進 められているか。 | 14 | 14 | 0 | 0 | 3.5 | 3.5 |

1部未回答項目のある職員もいます。

3.6

3.6

令和4年度 保護者アンケートの結果

| 番号 | 内 容 | 評価 | | | | 回答数 | 評価点の平均 | | |
|----|--|----|----|---|---|-----|--------|-----|-----|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | | 総得点 | R4 | R3 |
| 1 | 学校は、社会参加や自立を目指した教育活動を適切に行っていると思いますか。 | 39 | 9 | 0 | 1 | 49 | 184 | 3.8 | 3.6 |
| 2 | 健康や安全、給食に関する取組は適切だと思いますか。 | 43 | 5 | 0 | 1 | 49 | 188 | 3.8 | 3.8 |
| 3 | 施設や教材教具（ICT機器等）等、学習環境の整備は適切だと思いますか。 | 40 | 8 | 1 | 0 | 49 | 186 | 3.8 | 3.7 |
| 4 | お子さんは楽しい学校生活を送っていると思いますか。 | 42 | 6 | 1 | 0 | 49 | 188 | 3.8 | 3.7 |
| 5 | 教職員は相談しやすく、丁寧に対応していると思いますか。 | 42 | 6 | 0 | 1 | 49 | 187 | 3.8 | 3.8 |
| 6 | 将来の進路や職業についての指導、また進路に関する情報提供が適切に行われていると思いますか。 | 29 | 14 | 5 | 1 | 49 | 169 | 3.4 | 3.5 |
| 7 | 保護者や地域住民に対して情報提供が適切に行われていると思いますか。 | 35 | 13 | 0 | 1 | 49 | 180 | 3.7 | 3.6 |
| 8 | お子さんや保護者の個人情報の取り扱いが適切だと思いますか。 | 44 | 5 | 0 | 0 | 49 | 191 | 3.9 | 3.8 |
| 9 | 本校の安全対策（避難訓練等）は適切だと思いますか。 | 40 | 8 | 0 | 1 | 49 | 185 | 3.8 | 3.6 |
| 10 | 「個別の教育支援計画」は児童生徒の実態に即して作成されていると思いますか。 | 43 | 6 | 0 | 0 | 49 | 190 | 3.9 | 3.8 |
| 11 | 「あゆみ」（個別の指導計画）は学校での様子を分かりやすく伝えることができていると思いますか。 | 43 | 5 | 1 | 0 | 49 | 189 | 3.9 | 3.7 |
| 12 | 個人面談や家庭訪問等、話し合いの回数や時間の設定は適切だと思いますか。 | 40 | 8 | 0 | 1 | 49 | 185 | 3.8 | 3.7 |
| | | | | | | | 3.8 | 3.7 | |